

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

JCIE

日本政府がGaviに資金拠出を表明／ワクチンの生産や供給を後押し

2022.04.25 ワクチン 資金 日本と世界 外交



(写真) COVAXからガーナに届けられたCOVID-19のワクチン © UNICEF/UN0421745/Kokoroko

日本政府は2022年4月8日夜（日本時間）に開かれたCOVAXワクチンサミットで、新たに[最大5億ドルを拠出することを表明](#)しました。ビデオメッセージで参加した岸田首相は「世界には『ワクチン格差』が残されています。この感染症を真に克服するためにも、世界のあらゆる国や地域で、ワクチンへの公平なアクセスを確保し、『誰の健康も取り残さない』ことが鍵となります」と述べたうえで、すでに拠出している10億ドルに追加し、増資や取り組みの状況を踏まえながら、最大で5億ドルを拠出することを表明しました。

またこれに先立ち、岸田首相は2月25日、ACTアクセラレーター（ACT-A）のワクチン部門を担う「感染症流行対策イノベーション連合」（CEPI）が新しい流行病やパンデミックに対するワクチンを100日以内で開発する目標（100日ミッション）を掲げた計画に対して、[3億ドルの拠出を表明](#)しています。

COVAXサミットでのメッセージで、岸田首相は、これらの資金拠出に加えて、これまで4300万回分を超えるワクチンの現物供与を実施したことやコールドチェーン整備などの接種体制の強化として77カ国・地域で[約1.6億ドルの支援](#)を行ってきたことを説明し、「新型コロナウイルスの克服に向けた国際的な取組をけん引していく」と述べました。

COVAXは、COVID-19ワクチンを共同購入するとともに、途上国などに分配する国際的な枠組みで、Gaviワクチンアライアンスや世界保健機関（WHO）などが主導しています。今回のサミットは、Gaviと日本政府が主催した昨年のサミットに続いて開かれたもので、Gaviのほか、G7議長国のドイツ、G20議長国のインドネシア、アフリカ連合（AU）議長国のセネガルなどが共同で主催しました。Gaviによると、各国政府や民間財団などから、低・中所得国によるワクチンの公平なアクセスを支援するメカニズム（AMC）に対して、[合わせて48億ドル（暫定値）相当の拠出表明](#)がありました。

シェアする

ツイート

一覧に戻る

NEWS

2022.10.21 **ACT-Aの外部評価を公表 おおむね高評価の一方、今後の教訓も**

2022.09.30 **パンデミックの終息に向け、3つのギャップ克服を グテーレス国連事務総長**

2022.09.29 **最もリスクの高い人々のための検査と治療へのアクセスがカギ ACT-A分...**

2022.09.28 **ACT-Aの各分野、多くの国で目標からいまなお遠く**

2022.07.11 **G7サミット、COVID-19対策を議論 パンデミックに備える新たな金...**

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

[TOP](#)

[NEWS](#)

[ACT-Aとは](#)

[Twitter](#)

[Privacy Policy](#)

JCIE JAPAN CENTER FOR
INTERNATIONAL EXCHANGE
日本国際交流センター

〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目1番12号 明産溜池ビル 7F

Tel.03-6277-7811 Fax.03-6277-6712

©Japan Center for International Exchange (JCIE)